

# 広島市植物公園 見どころ案内

2023年1月7日  
通巻第567号

今週の  
見どころ案内  
掲載植物

現場にはこの表示  
がしてあります。

## 展示会のご案内

- ① 展示資料館 (1/7~1/9)  
新春小品盆栽展
- ② 展示温室 (1/7~2/5)  
冬の鉢花展

### アロエ ‘チャバンセンニン’

(ツルボラン科)

年末から2月にかけて、多くのアロエのなかまが開花します。和名のチャバンセンニン(茶番仙人)には意味はなく、本種の学名アロエ・チャバウディー (*Aloe chabaudii*) のあて字です。

### ウメ ‘冬至’ (バラ科)

特に早咲きの品種で、暖かい年は年内(冬至のころ)から咲き始めるのでこの名がつけました。

現在咲き始め、数輪ずつパラパラと咲いています。

### ヤマコウバシ

(クスノキ科)

冬に葉が枯れても、枝についたまま春に新芽が出るまで、葉は落ちません。これにあやかり当園売店で、合格祈願のお守りとして販売しています。

### ロウバイ

クロガネモチ(実)

### ヒイラギナンテン

‘チャリティー’

(メギ科)

耐寒性が強く、冬の花の少ない時期に芳香のある黄色い花を咲かせます。日陰にも耐える丈夫な緑化樹です。

★大温室で見頃の花 ラッセリア、ブーゲンビリア、ゴールデンチェーンツリー、アリストロキア・トリカウダ、カトレヤほかラン類、カカオ、ポインセチア [バナナ、レッドパイナップル、ソーセイジノキ、パイヤ、コーヒー、パニラ (以上は果実)]

### デンドロビウム

キシダ フミオ

(ラン科)

昨年6月にシンガポールから岸田総理に献名されたランがこの度開花しました。国内でご覧いただけるのは、当園だけです。

### アイスチューリップ (ユリ科)

寒い時期に咲くため、長期間花を楽しむことができます。特別な冬咲きチューリップではなく、人工的な温度処理により冬に咲かせたものです。

